

# 天文台だより

2019年 5-6月号  
(No. 107)

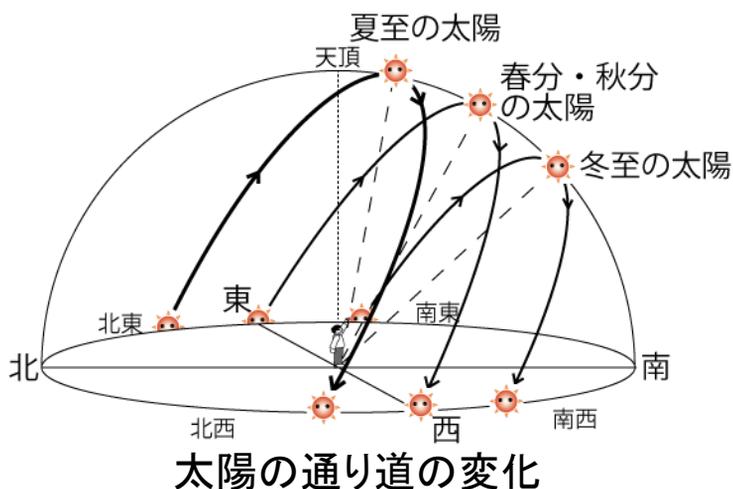


ただいま  
臨時休館中  
です

富山市天文台(富山市科学博物館附属施設)  
電話:富山市科学博物館(076-491-2123)へおかけください  
ホームページ :<http://www.tsm.toyama.toyama.jp/tao/>

## 6月22日は夏至の日

夏至は、私たちが住む北半球では、1年の中で最も昼間の時間が長くなる日です。地上から見た太陽の通り道は、下の図のように季節により変化します。冬至の頃は、南東寄りの方角から昇り、南西方向に沈みます。春分や秋分の頃の太陽は、真東から昇り、真西に沈みます。そして、夏至の頃は、北東寄りの方角から昇って北西方向に沈みます。冬至の頃と比べて夏至の頃は、昼間の太陽の通り道が長いということがわかりますね。



冬至には、カボチャを食べたり、ゆず湯に入ったりする風習がありますが、夏至には冬瓜を食べる地域もあるそうです。「冬」という字を使いますが、れっきとした夏野菜です。富山ではカモリと呼ぶ人が多いです。冬瓜の冷やしあんかけなどは、暑い日にはぴったりのごちそうですね。

## 春は大きな星座が勢ぞろい

地球から見える星空は、88の星座に分かれていて、星は必ずどこかの星座に属しています。大きい星座もあれば、小さい星座もあります。

それでは、88ある星座の中で一番大きな星座は何かわかりますか。答えは「うみへび座」です。明るい星が少ないのでやや見つけにくいですが、南の空に長く横たわっている星座です。2番目に大きな星座は、明るい1等星のスピカがある「おとめ座」です。3番目は、ひしゃくの形をした星の並びの北斗七星がある「おおぐま座」です。北斗七星は、おおぐまのこしからしっぽにあたります。この大きな星座ベスト3すべては、5月から6月の星空で見ることができます。星空観察会で紹介しますので、ぜひ科学博物館におこしください。

# ほしぞらマップ

5月1日より11時頃、5月15日より10時頃  
6月1日より9時頃、6月15日より8時頃の星空



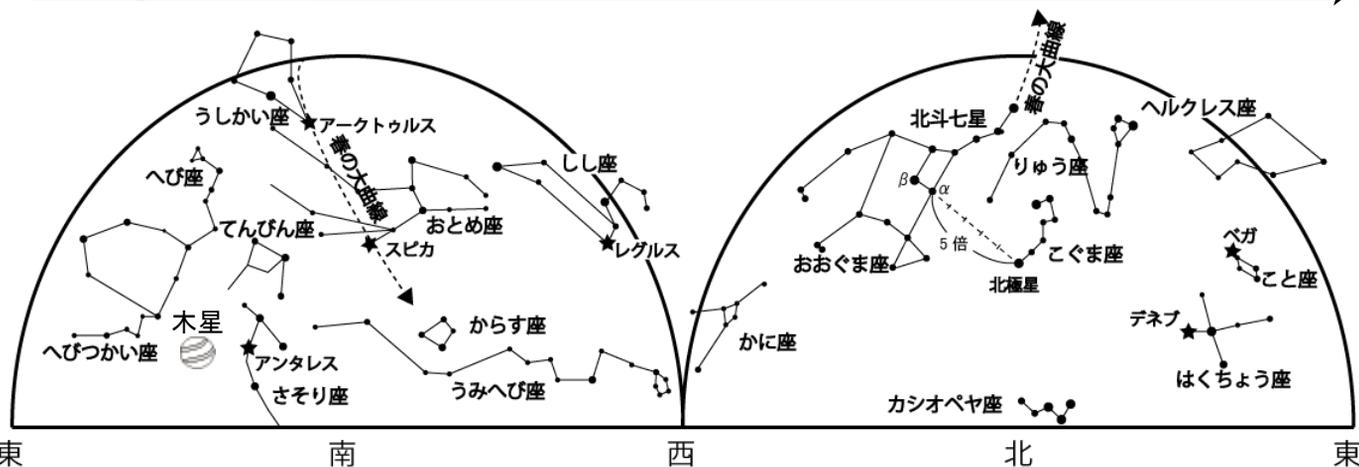
月の満ち欠け

●新月 5月 5日 6月 3日

●上弦 5月12日 6月10日

○満月 5月19日 6月17日

●下弦 5月27日 6月25日



木星は、6月15日頃の位置です。

## ☆みどころ☆



北の空高くに、7つの星がひしゃくの形に並んだ、北斗七星が見えています。北斗七星のベータ星(β)とアルファ星(α)を結び、その方向に5倍したところにある星が、いつも北を示している北極星ほっきょくせいです。北斗七星のひしゃくのもち手から、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカをつなぐと、「春の大曲線」になります。さらにその先にはからす座があります。

また、木星が見えてきました。今年はさそり座のアンタレスの東にあります。

## 5月～6月の星空観察会

富山市科学博物館げんかん玄関前で行います。くもりや雨の日でも、その日のテーマに沿った解説そ かいせつを行いますので、興味のある方はぜひおこしください。解説は、博物館のロビーで行います。

### 観 察 会 の 日 時 と テ ー マ

5月	19:30~21:00	6月	19:30~21:00
4日(土)、5日(日)	「北斗七星と春の大曲線」	1日(土)	「おとめ座をさがそう」
11日(土)	「スマホで月を写そう」	8日(土)	「スマホで月を写そう」
18日(土)	「月のウサギを見つけよう」	15日(土)	「スマホで月を写そう」
25日(土)	「大きな星座BEST3」	22日(土)	「木星をさがそう」
		29日(土)	「木星とさそり座アンタレス」

さつえい

※「スマホで月を写そう」は、みなさんのスマートフォンなどで月を撮影します。